

畜産組合法案特別委員會議事速記録第一號

委員氏名

委員長

伯爾松平

賴壽君

副委員長

和田彦次郎君

委員

子爵永井 尙敏君

男爵眞田 幸世君

男爵島津 久賢君

男爵西大路吉光君

男爵藤井 包總君

橋本圭三郎君

佐々田 懋君

大正三年十二月十四日(月曜日)午前十時三十分開會

○委員長(伯爾松平賴壽君) ヲレナラハ是ヨリ委員會ヲ開キマス

○政府委員(上山滿之進君) 大要ノ説明ヲ申上ゲマス、此法案ハ昨年前議會ニ提出イタシマシテ、貴族院デハ通過イタシマシタ案デ、丁度アア云フ工合ニナッテ貴族院ヲ通過シタ儘デ成立イタシマセヌコトニナリマシタ、此度ハサウ云フ關係モゴザイマスシ、尙前年ノ時十分考究イタシマシタ問題デゴザイマスカラ、一字一句モ改メマセヌデ提出イタシマシタ、ソレデ大シテ新ニ説明申上ゲル事モゴザイマスエヌガ、或ハ委員ノ御方ニ昨年ト御更ハリノ方モアルカモ存ジマセヌカラ、大要ダケチヨット御耳ニ入レタイ、此法案ハ現行法ノ產牛馬組合法ニ代ルモノデ實質カラ申シマスレバ、產牛馬組合法ノ改正法律案ト云フコトニナリマス、產牛馬組合法ハ明治三十二年ニ制定ニナリマシタ法律デゴザイマス、十數年間實行イタシマシタ經驗ニ依ッテ見マシテモ、種々不完全ナ點ガ時勢ノ進歩ト共ニ起ッテ參リマシタ、ソレデ此際之ヲ改正シタイト云フノガ趣意デゴザイマス、其改正ノ要點ハ第一ニ此畜産ノ種類ヲ多ク致シマス、此法律ニ依ッテ支配サル畜産ノ範圍ヲ廣ク致シマス、現行法ハ法律ノ名稱ノ示シマスル通り牛ト馬デゴザイマスガ、是ニ羊ト豚トヲ加ヘマシテ、隨ッテ其名稱モ畜産組合法ト改メマシタ次第デゴザイマス、是モ現行法制定ノ當時ハ羊豚ハサシタル問題ニナッテ居リマセヌデ、段々此ニツノ新ナル動物ニ就テモ相當ノ保護獎勵監督ヲ加ヘル必要ヲ生ジテ參リマシタ、御承知ノ通り近年豚ノ増加ハ非常ノモノデゴザイマス、羊ノ方ハマダ大ニ増加シタトハ申サレマセヌケレドモ、段々是カラ之ヲ増殖スルコトガ出來ルデアラウ、又是非サウシタイモノデアルト云フ考ヲ持チマシテ、豫算ニモ羊ニ關スル經費ヲ要求シテ置キマシタ位ノ次第デゴザイマスカラ、此際羊ヲモ加ヘテ詰リ四ツノ家畜ニ付テ組合ヲ造ルコトノ道ヲ開キタイト云フ考デゴザイマス、ソレガ一點、第二點ハ組合員ニナル者ノ資格ヲ廣ク致シマシタ、是マデハ產牛馬組合デ牛馬ノ生産ニ從事スル者シカ組合員ニナレマセヌデ、ソレデ少シ狹ウゴザイマスカラ今度ハ馬ニ付テハ元ノ通りデゴザイマスガ、牛ト新ニ加ヘル羊ト豚ニ付キマシテハ生産者ノミナラズ之ヲ飼養シテ居ル者モ組合員ニナルト云フコトニ致シマシテ、結局組合ノ活動ノ範圍ヲ廣クシヤウト云フ趣意デゴザイマス、ソレカラ第三ニハ組合ノ業務ノ範圍ヲ廣ク致シマシテ、現行法デハ營利事業ヲ產牛馬組合デ營ムコトハ出來ナイコトニナッテ居リマシタ、市場ダケハヤリマスガ其外營利事業ハ一切出來ヌコトニナッテ居リマスノラ此度ハ營利事業モ或範圍ニ於テ出來ル、ドウモ是ハ公益ヲ目的トシテ造ル組合デゴザイマスカラ勝手ニ種々ノ營利事

業ヲ營ミマス云フコトハ勿論出來マセヌガ、地方長官ノ許可ヲ受ケタ場合ニハ其組合ノ目的ニ直接ノ關係ノアル營利事業ハ營ンデモ宜シイト云フコトニ致シタイと思フ、例ヘバ屠殺場ヲ設ケマスとか或ハ牛乳ノ殺菌、其設備ヲスルとか、或ハ牛乳ノ共同榨取ヲヤラストカ云フヤウナ組合ノ目的ニ直接關係ノアル營利事業ハ認可ヲ受ケレバ出來ルト云フコトニ致シマシテ、此組合ノ目的ヲ一層十分ニ舉ゲルコトノ出來ルヤウニ致シタイ、ソレト第四ニハ經費ノ強制徴收ノ方法ヲ設ケタコトデアリマス、現行法デゴザイマス組合員ガ經費ヲ納メマセヌデモ是ヲ強ヒテ取ル途ハゴザイマスエヌ、デサウデゴザイマス折角公益ヲ目的トシテ立テタ組合ノ目的ガドウカスルト經費ノ不足ノ爲ニ實行ノ出來ナイコトガ起リマス、甚ダ困リマスルノト尙今度ノヤウニ業務ノ範圍ヲ擴張イタシマシタ多少ノ營利事業ヲヤラスト云フコトニナリマス、第三者トノ債權債務ノ關係ガ段々起ッテ參リス、組合ニ確實ニ收入ヲ得ル方法ガゴザイマセヌト、是等ノ債權者ガ迷惑ヲセヌトモ限リマセヌ、旁、強制徴收ノ方法ヲ設ケルコトガ必要ニナリマシタ、強制徴收ノ方法ハ此外ニモ例ガゴザイマシテ町村稅、詰リ市町村ノ市町村役場ニ頼ミマシテ、町村稅ト同ジ方法デ徴收シテ貰フコト云フコトノ規定ヲ設ケタ次第デアリマス、耕地整理法ナドニモ斯ウ云フ例ガゴザイマスシ、公ノ性質ヲ有ッテ居ル法人ニハ已ムヲ得ザル必要ナ規定ト存ジマス、大體唯今申上ゲマシタ四ツノ事柄ガ此度此法案ノ重モナル點デゴザイマス、ドウゾ十分ニ御審議下サイマシテ御贊成アラムコトヲ希望イタシマス

○男爵眞田幸世君 チヨット伺ヒマス、甚ダ幼稚ナ御伺カモ知レマセヌケレドモ素人デ分ラヌカラ伺ヒマスガ、第四條ノ今御説明ニナリマシタガ「組合ハ營利事業ヲ爲スコトヲ得ス但シ組合ニ云々トアリマスルガ、此營利事業ト云フノハ事實ニ於テドウ云フ風ノ組合ガ營利事業ヲヤラタ場合ニハヤルコトガ出來ナイカ、ドシナ風ナ仕事ヲスルノデスカ能ク分リマセヌガ、營利事業ト云フノハドウ云フコトヲシテハイケナイノデスカ

○政府委員(道家齊君) 御答ヲ致シマスガ此營利事業即チ組合ノ經營上ニ必要ナル事業ニ致シマシテ、多少營利上ニ涉ルモノハ許スト云フコトニ但書ハ致ス積リデアリマス、唯今次官ヨリ御説明申上ゲマシタヤウニ乳牛ノ組合ヲ拵ヘマスとか、サウ致シマス多クハ農家ノ副業ヲ主ト致シテ居リマス、デアリマスカラ農家ガ例ヘバ牛ヲ一頭持ッテ居リマシタリ、或ハ二頭有ッテ居リマシテモ其近邊邊生乳ヲ賣捌クト致シマシタ所デハ誠ニ數ニ限リノアルモノデ、是等ノ農家ガ數戸ソレヲ有ッテ居リマス、其生乳ノ儘デハ其所デ賣捌クコトガ出來ナイヤウナ結果ヲ生ジマスカラ、サウ云フノガ數戸寄リマスレバ共同ノ榨乳所ヲ設ケマシテ、一箇所ヘ其牛ヲ連レテ參リマシテ、其處デ牛ノ乳ヲ榨リマシテ、生デ賣ルモノハ生デ賣ッテモ宜シイガ其殘リノ部分ハ或ハ「バター」製造イタシマスとか大キク致シマスレバ煉乳ヲ製造スルとか、「チーズ」製造スルとか云フコトガ出來ル譯ニナリマス、組合共同ノ力ニ依レバサウ云フコトモ出來マスケレドモ、ソレガ「一戸トカ」「一戸位デハサウ云フ施設ハ出來マセヌ、出來ナイト云フト出來タ牛乳ヲ十分ニ利用スルコトガドウモ出來ナイヤウナ結果ニナリマス、ソレ等ガ一ツノ例デアリマス、ソレカラ又例ヘバ製造デ申シ

テ見マスレバ豚ヲ飼ヒマシテモ小サナモノデアリマスカラシテ特ニソレガ屠場ヲ設ケルト云フ譯ニモイキマセズ、極ク簡易ナ屠場ヲ設ケテ置キマシテ、サウシテ其所デ農家ノ副業的ニ、一戸ニ二頭飼テ居ルモノガ、一部落デ見レバ數百頭ニモナリマセウガ、ソレ等ヲ其所ヘ持ッテ行ッテ屠殺スルコトガ出來ル、屠殺シテモ生肉デ利用スルコトハ多數デゴザイマスカラ、出來ナイ「ハム」「ベーコン」ヲ拵ヘルトカ或ハ罐詰ヲ拵ヘルトカ云フコトハ共同ノ力ニ依レバ始メテ、一戸ノデハ十分ニ出來ナイモノ出來ル、斯ウ云フヤウナ次第デアリマシテ、結局ガ家畜ノ飼養ト云フモノヲ主トシテ農家ノ副業的ニヤラスノガ大體ノ意デアリマスカラ、サウシマスルト資力ノ保護ヲ致シマシテ、小サイモノデアリマシテモサウ云フ利用ノ方法ガ、集レバ用ヲ爲シマスケレドモ一戸々々トシテハ格別ノ用ヲシナイト云フノガ、共同ノ力ナレバ出來ル、サウ云フヤウナ場合ヲ考ヘテ居ルデアリマス

○佐々田懋君 是マデ、在來ノ產牛馬組合法ノ最近ノ經費ハ幾ラカ分ッテ居リマスカ、各府縣ニ涉ッテ日本全國ノ組合ノ費シテ居ル經費ハ幾ラアルカ、又是ニ對スル補助金トカ獎勵金トカ、若クハ地方ノ一縣ナラ一縣、即チ縣ニ於テ補助スルトカ、郡ニ於テ補助スルトカニ云フモノニ付イテ最近ノ數字ノ統計ガゴザイマスレバ心得ノ爲ニ伺ヒタイ

○政府委員(道家齊君) 此組合ノ現在ノ經費ハ唯今此處ニ持ッテ居リマスル材料ハ少シ古イデアリマスガ、明治四十四年ノ調査デゴザイマス、是ガ一組合ノ經費ガ凡ソ二千八百四十六圓ニナッテ居リマス、ソレデ一組合員ノ負擔額ヲ平均イタシマスルト約一圓二十五錢位ノ負擔ニナッテ居ルデアリマス

○佐々田懋君 チョット申言デスガソレハ……唯今御配付ニナッテ居ル產牛馬組合ノ現況ニ付テデゴザイマスガ、最近ノハナイデスカ、四十四年ノ外ニハ……

○政府委員(道家齊君) 唯今各府縣ニ照會イタシマシテ、其經費ノ調ベヲ徵收イタシテ居リマスガ少シ間ニ合ヒマセヌ、ソレ故ニ少シ舊イガ取敢ヘズ之ヲ提出イタシマシタ次第デゴザイマス、ソレカラ此組合員ニ對シテ政府トカ云フ方ノ側カラハ別ニ補助ヲ致シテ居リマセヌ、ケレドモ地方ニ依リマシテハ其組合ガ或ハ種牡牛即チ種牛ニ對シテハ多少補助ヲスルヤウナ場合アルデアリマスガ大體政府ト致シマシテハ組合ニ對シテ別ニ補助金ト云フモノヲ交付イタシテハ居リマシヌ

○男爵眞田幸世君 私ハ此法案トハ少シ別ニナルカモ知レマセヌガ參考トシテ陸軍ノ政府委員ニ伺ッテ置キタイノデスカ、此全國ノ馬ノ頭數ト云フモノハ茲ニ今下サイマシタ組合ノ現況デモ凡ソ分リマスガ、陸軍ノ方デ各師團、即チ一師團ニ對シテ平常馬匹ヲ使ッテ居ル所ノ數ト云フモノハ凡ソ二位使ッテ居リマスカ、一師團ニ付テ……

○政府委員(淺川敏靖君) 一師團ニ付テ特別……騎兵旅團トカ、步兵旅團トカ申スモノガ加ハッテ居リマス所ハ餘計デアリマスガ、普通ノ師團デアリマス約千二百頭位デアリマス、當リ前ノ師團デアリマス二云フト……

○佐々田懋君 尙ホ伺ヒマス、戰時ノ場合ニハドウ云フ頭數ニナリマスカ、イロノ時期ニモ依リマセウケレドモ、騎兵砲兵總テノモノヲ加ヘテ凡ソ頭數ハドノ位入り用デアリマスカ

○政府委員(淺川敏靖君) 戰時ノ數ハ軍事秘密ニ屬シテ居リマシテ、ドウシテモ申スコトガ出來マセヌ、平時モ秘密ガアリマスケレドモ、實物ヲ見テ申シマス……

○男爵藤井包總君 唯今產牛馬組合ノ現況ヲ御配附ニナリマシタガ其中ニ組合デナスベキ事業ハ隨分イロノ簡條バカリデ擧ゲタル、是レハ眞面目ニ實行サレマシタナラハ餘程馬ノ改良増殖等ニ付テハ有益ナコトデアラウト思ヒマスガ、現今之ヲ實行サレマシタ上ニ付テハ其狀況ハドシナモノデゴザイマセウカ、チョット政府委員ニ御問ヲ致シマス

○政府委員(淺川敏靖君) 產牛馬組合ノ現況デゴザイマスカ

○男爵藤井包總君 ハイ左様、是ハ組合ガ出來マシテカラ現今ニ至ルマデ、馬匹ヲ改良増殖スル上ニ付テドシナ景況デアリマスカ

○政府委員(淺川敏靖君) 御答イタシマス、此產牛馬組合法ハ明治二十九年カニ出來マシタ、ケレドモガ組合ノ全體ノ成立チト云フモノハ餘程昔カラ習慣的ニ行ハレテ居ルデアリマス、ソレデ馬ノ改良ト申スコトニ付テ第一ニ願慮スベキ事柄ハ種馬ノ選擇、種馬ノ供給ト云フコトガ一番大事ナコトデアリマス、是ハ個人個人デハ到底優良ナル種馬ヲ持ットカ、豊富ニ供給スルコト云フコトハ中々困難ナ事業デゴザイマスガ、從ッテ此營業者ガ互ニ寄合ッテ種馬ヲ購入スルヤウナ斯ウ云フヤウナ習慣ガ昔カラアッタデアリマス、從ッテ此產牛馬組合法ガ出來マシテカラモ、大抵其組織ト云フモノハ舊來ノ習慣ヲ參酌シテ圓滑ニ其業務ガ行ハレヤウニ仕向ケラレテ居ルデアリマス、ソレデ組合ノ重モナル所ノ仕事ハ善良ナル種馬ヲ供給シテ營業者ニ良イ產馬ヲ得サセルト云フ是ガ組合ノ重モナル仕事デゴザイマス、今日政府ガ種馬ヲ供給スルコトニナリマシテモ、ソレハ僅ニ限リアル頭數デゴザイマスカラ一般ノ種馬ハ矢張り民間ニ於テ準備シナケレバナリマセヌ、民間ニ於テ準備スルコト云フコトハ即チ組合ニ於テ準備スルコトニナリマス、段々ト此改良事業モ進歩シテ來マスノハ、一ハ政府ノ補助ト云フコトモアリマスケレドモ、重モナル大多數ノ生産業ヲ改良シテ行クコトハ矢張り重モ組合ノ力ニ依ッテ居ル次第デゴザイマス、今日ノ處デハ全國ノ種馬ノ數ハ約五千頭デアリマス、之ニ全國有ノ種馬ガ約七百五十頭、ソレデ此年々約十一萬頭ノ生産ヲ得ルヤウナ次第ニナッテ居リマス、是ガ官民共ニ力ヲ協セテ今日マデ改良事業ヲヤッテ來マシタ一斑ヲ申シマスルト云フト、明治三十一年ニハ全國ノ總馬數ガ百五十八萬八千頭、此百五十八萬八千頭ト云フ馬ノ種類ハドウアルカト申シマスルト云フト、即チ和種、日本固有ノ種類ガ百五十五萬五千頭、雜種即チ外國ノ種類ヲ入レテソレノ血ヲ分ケタモノ、即チ雜種ナルモノガ三萬一千頭、ソレカラ純粹ナル外國種ト云フモノハ八百九十八頭デアリマシタ是ガ大正元年ノ總數ハ略同デアリマス、百五十八萬一千、其中デ以テ謂ハユル和種ナルモノガ百一十一萬六千頭、雜種ガズツ殖エテ四十五萬頭、洋種、純粹ナル外國ノ種ガ一萬四千、斯ウ云フ風ニ謂ハユル血液ガ進歩シテ參リマシタ、是ハ政府ノ施設ニ依ッテ外國カラ種馬ヲ入レタノモアリマスガ、民間カラ、產牛馬組合カラ外國種ヲ入レタノモ誠ニ與テ力ガ有ル、殊ニ外國種ヲ重モ入レタ所ハ寧ロ政府ヨリ組合ノ方デ先キ入レタノガ大分アリマス、ト云フヤウナコトデアリマシテ、組合ヲ爲シタ其力ト云フモノハ餘ホド此業務ニハ利益ヲ與ヘテ居リマス、是ハ青森縣巖手縣東北各縣ヲハ皆、郡ヲ基礎トシテ一ノ組合ヲ組織シテ居リマス、ソレデ縣デハ各郡ノ組合ヲ聯合シテ聯合組合ト云フモノヲ組織シテ居リマス、或ハ一縣ヲ一ノ組合トシテ居ル所モ宮城縣秋田縣ノ如キソレデア

リマス、是等ハ既ニ組合ノ法ハ古ク規定サレテ、習慣モ古イノデアリマス、生産ノ馬ヲ毎年糶ニ掛ケテ賣リマシテ、其賣ツタモノノ歩合金ヲ徴收シテ此歩合金ヲ組合ノ糶費ニ充テマシテ、ソレヲ若干ノ事務費ヲ引イタ外ハ重モ此金ヲ糶馬ノ購入ニ使用シツツアリマス、各組合ノ業務ノ振合ハ大抵サウ云フ風ニナツテ居リマス、唯組合ノ新シイ所ニ於キマシテハ又糶ノ市場ト云フモノニ付テ餘リ經驗ノ無イ所モアリマス、サウ云フ所デハ各人ガ若干ノ金ヲ持合ヒマシテ、ソレデ以テ組合ノ經費ニ充テテ居ルト云フヤウナ風デアリマスガ、往クハ總テノ組合ヲシテ皆糶市場ノ法ヲ以テヤラセルヤウニ考ヘツツアル次第デアリマス、大要右申シタヤウナ譯デアリマス

○男爵藤井包總君 サウシマスト組合法ガ整頓シマスルニ付キマシテハ民間デ種馬等ヲ買入レルト云フコトモ殖エテ來タ譯デスナ

○政府委員(淺川敏靖君) 組合ガ組織サレマスレバ隨ツテ種馬ノ供給ガ都合好ク參リマス、個人デ以テ種馬營業ヲシテ居ツタ者モ是マデハ隨分アリマシタガ個人ノ營業ト云フコトハ今日デハ餘ホド困難ニナツテ參リマシタ、其譯ハ政府ガ種馬ヲ供給スルコトニナリマシテカラ、種付料ト云フモノガ非常ニ廉クナツテ居リマス、ソレデ今日ノ所デハ國有種馬ノ極ク良イモノデアリマシテモ僅ニ十圓ノ種付料デアリマス、雜種ノ如キハ殆ド無料デ付ケテ居リマス、サウ云フ次第デアリマスカラ、種馬營業ヲシテ居リマスル者ハ到底是ト競争ハ出來マセヌ、漸次個人ノ營業者ハ減ツテ參リマシタ故ニ此種馬ノ供給ハ是非共組合ニ待タナケレバナラヌト云フヤウナ有様ニナツテ來マシタカラ、產馬地ノ爲メニハ此組合ヲ組織スルコトガ極メテ必要ニナツテ參リマシタ

○和田彦次郎君 本案ハ昨午出マシタ案デ一字一句モ異ナラナイト云フコトデアリマスカラ別ニ御質問申ス必要モ無イヤウデゴザイマス、唯第九條ニゴザイマス「家畜ノ系統若ハ能力ノ登錄」ト云フコトダケデアリマス、家畜ノ系統ト云フコトニ付キマシテハ是ハ將來發達イタシマスニ從ツテ最モ必要ナコトデアラウト考ヘマス、能力ト申シマスルノハドウ云フ意味デゴザイマセウカ、或ハ交尾力ガ之ニハ堪ヘ得ルモノデアル、種馬トシテ差支ヘナイモノデアル種豚トシテ差支ヘナイモノデアルト云フヤウナ能力ヲ指スノデゴザイマセウカ、ドウ云フコトニナリマスカ

○政府委員(道家齊君) 御答ヲ致シマスガ、此能力ト申シマスル意味ノコトハ御話ノヤウナコトモゴザイマセウカ、主ト致シマシテ乳牛デアリマス、乳牛ノ如キモノハ是ハ八升出ル、或ハ九升出ル、多キハ一斗以上モ出ルト云ヤウナノガゴザイマシテ、其能力ト云フモノガ多イノヲ御承知ノ通り乳牛デハ最モ貴ブ所デアリマスカラ、其系統ヲ登錄シテ置キマスレバ隨ツテ此系統ニ屬スルモノハ其能力ガ多イトカ少イトカ云フコトガ分リマスカラ、サウ云フヤウナ能力ト云フヤウナコトモアリマスシ、又其他今ノ繁殖デアリマス、繁殖ナドノ極ク富ンデ居ルト云フヤウナ豚ナラ豚デ、是ハ繁殖ノ強イト云フコトモ能力デゴザイマセウカサウ云フコトモ申ス譯デゴザイマセウカ、主ト致シマシテ此所ヘ能力ノ登錄ナドト申シマスノハ乳牛ノコトヲ意味シテ居ル積リデアリマス

○和田彦次郎君 分リマシタ、昨年モチヨット御伺ヒ申シタコトガアルヤウニ記憶イタシマスガ、十三條ニアリマス組合ノ經費強制徵收ノ方法デアリマス、昨年伺ヒマシタトキニ斯ノ如キ組合ヲ設ケル以上ハ此條項ガ無カセバ十分發達ヲ期スルコトハ出來ナイ、

已ムヲ得ヌデ此所ニ至ツタト云フ御説明デ能ク諒シタ次第デアリマス、等シク昨年モ御伺ヒ申シタコトデゴザイマスカラ他ノ例ト致シマシテハ水利組合或ハ耕地整理法ナドニモ斯ウ云フ例ガアルト云フコトガゴザイマシタガ、其當時モ御伺ヒ申シタヤウニ農會ナドハ積年斯ノ如キ條項ヲ設ケラレムコトヲ切望シテ居ルコトデゴザイマス、斯ノ如ク必要ヲ御認メニナツテ此組合ニモ此強制ノ方法ヲ御設ケニナル以上ハ他日積年ノ希望ヲ持ツテ居リマス農會等ガ申出マシタ節ハ、場合ニ於テハ之ヲ御容レニナル御意思デアリマスガ、御意向ヲ伺ヒマス

○政府委員(道家齊君) 御答ヲ致シマスガ、此十三條ノ強制徵收ノ規定ヲ設ケタナラバ尙農會ニ付テモ要求ガ出タラドウスルカト云フ御尋デアリマスガ、成ルホド農會ニ付キマシテハ矢張り農事ノ改良發達ヲ圖ラウトスレバ經費ガ要カラシテ強制徵收ト云フモノヲ設ケテ費ヒタイト云フ希望ハ民間ニ於テアルノデアリマス、ケレドモ成ルホド一面カラ申シマスレバ、ソレハ必要ナコトデアリマスケレドモ、又一面カラ申シマスルト、成ルベク此強制徵收ノ如キモノハ出來ル限リハ無クテ濟ムモノナラバ、斯ノ如キモノハ無クテ行キタイト云フノガ希望デアリマシテ、今農會ノ如キモノニ對シテサウ云フ要求ハゴザイマスケレイモ、唯今ノ所デハ農會ニ對シテ尙此強制徵收ヲ是非入レシナラヌト云フマデノ必要ハ認メテ居ラヌノデゴザイマス、ケレドモ農事ノ改良發達ト云フコトハ、ヨク御承知デモゴザイマス通り、時勢ノ進歩ト共ニ變ツテ參リマス、事情ニ依ツテハ或ハサウ云フ必要ガアルカモ知レマセヌガ、目下ノ所デハ之ヲ入レタラ直グニ農會ニ對シテ強制徵收ノ規定ヲ入レルト云フ考ハ無イノデゴザイマス

○和田彦次郎君 分リマシテゴザイマス

○男爵眞田幸世君 チヨット參考ニ伺ツテ置キタイノデスガ、聞ク所ニ依ルト、軍用ノ馬匹デゴザイマスガ、日露戰爭ノ時代ニハ大分馬ガ足りナイ、内國ノ馬ガ足りナイヤウニ承ツテ居リマシタガ、今日ハ政府カラモ衆議院ニ豫算ガ出テ居リマスニ師團モ殖エルト云フ御計畫ガアル上ニ於テ馬匹ノ數ハ大抵陸軍アタリノ、或場合ニ於テ使ハレルダケノ數ガ有ルモノデアリマセウカ如何デゴザイマス

○政府委員(淺川敏靖君) 御答イタシマスガ、決シテ豐富デアルトハ申兼ヘマスガ、併ナカラ數ニ於テハ戰時用ニ供給スルダケハアル計算ニナツテ居リマス、日露戰役マデハ總テ牡馬ヨリ外用井マセヌ、牝馬ハ用井マセヌ、今日デハ牡馬ダケハ足リマセヌ故ニ若干ノ牝馬ヲ交ヘル計算ニナツテ居リマス、今日ノ所デハ數ダケハ免ニ角軍備充實ニ伴ツテ行クコトハ計算ガ出來テ居リマスガ、唯此馬ノ能力ノ點ハ十分ハ申サレマセヌ、是ハ今日著ク改良ヲ急ギツツアル次第デアリマス、ソレデ今日ノ戰時編成ニ現ハレテ居ル所ノ數ハ現在ノ馬ヲ以テ充スコトガ出來マスガ、是ハ日露戰役ノ經驗ニ依リマシテモ、戰時ハ思掛ケナイ編成ヲ要スルコトガアリマスノデ、平時ニ於テ計畫シタヨリモナカ、部隊ハ殖エルトナラ當リ前デアル、其特設部隊ニ對スル所ノ準備トシテハアリマセヌガ、併ナガラ一面ニ於テハ自動車ノヤウナモノヲ用井マセヌ、又或ル方面ニ於テハ戰地ニ於テノ徵發ヲ用井ルトカ若クハ馬以外ノ動物ヲ運搬用ニ用井ルト云フコトモ出來マセウシ、ソレ等ヲ以テ特設部隊方面ニ充テマス、通常ノ戰時編成ニ對スル所ノ準備ハ免ニ角出來テ居リマス

○橋本圭三郎君 チヨット伺ヒマスガ、此先程御配付ニナツタ「現況」ノ中ニ牛馬豚羊其

他ノ統計が出テ居リマスガ、此數ハドウ云フ基礎カラ出タノデアリマスガ、即チ調査ノ方法デアリマスネ、ソレヲチヨット御伺ヒシタウゴザイマス、ソレカラモウ一ツハ馬ノ如キハ乗馬ト駄馬トソレカラ牡ト牝ト云フモノノ若シ區別ガ其中ニ分テ居リマスナラバ御知ラセテ願ヒタウゴザイマス

○政府委員(道家齊君) 御答ヲ致シマスガ、唯今御手許ニ差上ゲマシタ統計ノ調査ノ方法ハドウデアリカト云フ御尋ネデアリマスガ、是ハ能ク御承知デゴザイマセウガ、農商務統計ノ沿革デアリマス、農商務統計ハ各地方廳ニ命ジテ徵集シテ居リマスガ、ソレハ町村役場ノ方デ或ハ委員ヲ設ケテ、サウシテ調査シテ、ソレカラ郡、ソレカラ縣ト云フ所デ總メテ農商務省ノ方ヘ報告スルコトニナッテ居リマス、要スルニ此方法ハ町村役場カラ調ベ出シタコトニナッテ居リマス

○政府委員(淺川敏靖君) 馬ノ方ノ調査モ矢張り唯今道家政府委員カラ申シマシタ通りノ調ベデゴザイマス、主モニ農商務ノ統計ニ據リマス、茲ニ舉ゲマシタ大正二年度末現在トシテ馬ガ百五十三万二千頭トアリマスガ、是ハ少シク私ノ方ノ調べト違ッテ居リマスガ、ソレデ二年度末ノ統計ハ百五十八万二千二百二十五頭トナッテ居リマス、何カ誤字ガアルガラウト思ッテ居リマス、百五十八万二千二百二十五頭ガ總數デアリマシテ、其中牝馬ガ八十八万八千八百三十四頭、牡馬ガ六十四万四千九百九十五頭、斯ウ云フコトニナッテ居リマス

○橋本圭三郎君 モウ一ツ年齡別ガ分ッテ居リマシタラ、馬ノ……

○政府委員(淺川敏靖君) 年齡別ハ茲ニ分ッテ居リマセヌ、是ハ軍馬補充部デハ調べデアリマス、御入用ナラバ取寄セテ御目ニ掛ケマス

○橋本圭三郎君 ドウゾ御面倒デゴザイマセウガ、後トデ……

○政府委員(淺川敏靖君) 御斷リイタシテ置キマスガ、軍馬補充部デハ四歲カラノ馬デ、ソレ以下ノ小サイ馬ハアリマセヌ

○子爵西大路吉光君 伺ヒマスガ、此表デ見マスト今御説明ノ如ク百五十三万ト云フコトニナッテ居リマシテ、其後淺川サンカラ御話ニナリマシタ馬ノ統計ノ數カラハ、ズツト殖エテ居リマシテ、此表カラ考ヘテ見マスト馬ノ數ガ急ニ段々進歩シテ居ルノデハナクテ減ッテ居ルカノ如ク見エマスガ、ドチラガ本當デゴザイマスガ、決メテ戴キタウゴザイマス

○政府委員(淺川敏靖君) チヨット茲デ差ノアルコトヲ發見イタシマシタ、茲デ御廻シ致シマシタ百五十三万二千八百一十九頭ト云フモノハ全ク民有馬ダケデゴザイマス、私ノ申シマシタ百五十八万ト云フノハ官有ノ分モデゴザイマス、ソレデ五万三千百九十七頭ト云フ官有馬匹ガ加ハッテ居リマス、ソコデ斯ウ云フ違ヒガ生ジテ來マシタ

○橋本圭三郎君 モウ一ツ伺ヒマスガ、能ク分リマセヌノデスガ、先達テ青島ノ戰ノ時ニ其軍事費ノ中ニ一万五千頭ホド馬ヲ買フ費用ガ這入ッテ居ッタト云フコトヲチヨット聞イタノデアリマスガ、其馬ハ日本デ買ハレタノデスカ、或ハ支那ノ方ノ馬ヲ買ハレタノデスカ、ソレカラアノ戰サハ極短クアッタシ、ソレカラ又騎兵ノ仕事ハ能クハ知リマセヌガ、此間ノ講演ナドノ話ヲ聽イテ見テモサウタント任務ハ無カッタウニ思ヒマスガ、日本カラ連レテ行カレタ馬ガ今度ノ戰ノ經驗ノ上ニ於テドウカ、不十分ノヤウナ點モアリマシタカ、或ハ満足デアッタカ、マア秘密ノ事ハ承ラヌデ宜シウゴザイマスガ、若シ承ルコトガ出來レバチヨット分ラヌデスカラ……

ト分ラヌデスカラ……

○政府委員(淺川敏靖君) 御答イタシマス、一万五千頭バカリニナリマシタラウト思ヒマス、是ハ十八師團ガ動員ヲ致シマシタガ砲兵ノ大行李用ノ馬、小行李用ノ馬、ソレカラ砲兵ハ平時ト戰時ト餘ホド數ガ違ヒマス、非常ニ殖エマス、ソレカラ輜重ノ馬匹其外ニ步兵ガ一旅團アッタ、更ニ重砲兵ヲ派遣イタシマシタ、是等諸隊ノ爲ノ馬ガ約其數ニ當嵌マルガラウト考ヘマス、皆是ハ日本内地デ買ヒマシタ馬デアリマシタ、御説ノ如ク要塞ノ攻撃デアリマスル故ニ騎兵ノ動作ト云フモノハ全クノ初期十日間バカリノ外ハ殆ド用ハアリマセヌヤウナ次第デアリマス、其外膠州灣、灣ノ海岸ノ方ヲ巡察スル位ニ止マリマス故ニ此重モナル馬ト云フモノハ全クノ駄馬、鞍馬ノ方面デアリマス、此馬ガ戰地ニ於テ如何ニ使用サレタカ、其狀態ハドウデアリカト申シマスルニ、是モ目標ガ極マッテ居リマスシ、且又仕舞ヒニハ輕便鐵道ヲ敷イタリ彼レシタノガアリマスルカラ野戰ノ如キ働キハ必要ハアリマセヌ、先ヅ馬ノ能力ヲ十分發揮スルコト云フ程ノ仕事モ無カッタデアラウト考ヘテ居リマス、是ハ何レ師團ノ報告ニ依ラナイト云フ詳細ノコトハ分リマセヌガ略、私共ガ是マデ聞イテ居ッタコトヲ申シマスルニ、馬ノ點ニ付テハ別段不都合ノアッタト云フコトハ聞イテ居リマセヌ、唯最初動員ヲスル場合ニ於テ牡馬ノコトデアリマスルカラ汽車ノ中デ隨分暴バレルトカ、又部隊ノ所在地ニ集メラレタ場合ニ於テ隨分隣馬ト蹴リ合ヒスルトカ、或ハ人間ヲ蹴ルトカヤッテ、ソレガ爲メニ隨分怪我ヲシタ者ハ二十幾人、アノ師團ダケデアリ、其外大阪アタリニモ怪我人ハ大分アッタヤウニ聞キマシタ、是ハ今日始メテノコトデナク隨分是マデモ苦ガイ經驗ヲ有タモノデアリマス、ドウシテモ戰争ノ準備ヲスルニハ去勢ヲ實施シテ、去勢ヲシテ置カナイト云フ此混雜ハ免レマイト思ヒマス、ソレ故ニ今度ノ議會ニハ去勢法實施ノ爲メニ經費ノ要求ヲ致シテ居ル次第デゴザイマス

○男爵眞田幸世君 モウ一ツ政府委員ニ伺ヒマスガ、今陸軍デ軍用ニ使フ馬ハ重モニドウ云フ種類ノモノヲ現在ノ所デハ使フノガ宜イト云フ御考デアッテ、ヤッテ居ラレマスガ、一言伺ヒタウゴザイマス、大分近頃ハ雜種ガ多クナッテ、イロ／＼種類ガ這入ッタヤウニ聞クノデアリマスガ、現在ノ所ハドウ云フ……

○政府委員(淺川敏靖君) 陸軍デ平時ニ於テ用井マス馬ハ乘馬ト砲兵ノ鞍馬、用役ノ種類ハ此二ツニ分レテ居リマス、是ハ隨分昔カラ馬ヲ改良スルニ付テハイロ／＼ノ議論ガアリマシテ、既ニ國有牧場ガ設置サレマシタ後モ、イロ／＼ノ種類ノ馬ヲ可ナリ入レマシタ次第デゴザイマス、十分我國ニ於テモ經驗モアリマセヌ故ニ一ツハ試驗ノ意味モアリマシタラウ、可ナリ多クノ種類ガ這入ッテ居リマスルガ、其後段々ニ經驗ヲ積ミマシテ、今日ハ殆ド種類ヲ限定イタシマシタ、ソレハ乘馬向トシテハ「サラブレッド」ソレカラ「アングロアラブ」、此二種類デアリマス、「ギドラン」ト云フ種類モアリマスガ、是ハ匈牙利デ出來ル「アングロアラブ」デアリマスカラ、詰リ「アングロアラブ」デアリマス、ソレカラ尙佛蘭西ノ「アングロノルマン」トカ英吉利ノ「ハクニー」トカアリマスガ……其外一二頭マダ今日ニ於テモ「ノースター」トカ「サドルホース」トカ云フノモアリマスガ、是ハ最初入レタ昔カラノモノヲ其儘保存シテ居ルダケデ、新ニ斯ウ云フ種類ノモノヲ輸入スルコトハアリマセヌ

○政府委員(淺川敏靖君) 先程申上ケマシタ大正二年ニハ四十五万頭ノ雜種ガアリマシタ、是ガ今日ノ所デハ雜種ガモツト殖エテ居リマス、殆ド純粹ナル和種ト云フモノハ、今日デハ恐ラクハ極ク少數ナモノダラウト考ヘテ居リマス、唯謂ハユル退却雜種ト云フヤウウナモノハ皆今日ハ和種和種ト言ヒ習ハシテ居ル、茲ニ謂ハユル雜種ト云フノハ、餘程血液ガ新鮮デ一見シテ雜種ト分ルヤウナモノデナケレバ、雜種トハ申シマセスガ、實際カララ申スト、百五十万頭ノ中純粹ノ和種ト云フモノハ恐ラクハ五六万頭カ十万頭有ルカ、無シダラウト考ヘテ居リマス、ソレデ今日デモ「アングロノルマン」「ヤ」「ハクニー」ノ種類ハ隨分民間ニ擴ガッテ居リマス、一番舊ク入レマシタノハ亞米利加ノ「トロッター」デ是ガ一番多ク擴ガッテ居リマスガ、併ナガラ元輸入シタ數ガ極少數デアリマスカラ……今日ハ「アングロノルマン」ハ輸入シタノハ新シイコトデアリマスガ、隨分數ガ多イモノデアリマスカラ、寧ロ「アングロノルマン」アタリガ餘計擴ガッテ居リマス

○政府委員(道家齊君) 此羊ノ現狀ヲ申上ゲマスレバ、羊ト稱ヘテ居ル中ニ種類別ケテ申シマスレバ、緬羊ト山羊トニ分レルノデアリマスガ、普通羊ト申シテ居ルノハ多クカ
緬羊ノコトヲ申シテ居リマス、是ハ全國デ約三千頭バカリ居リマシテ、其重モニ之ヲ飼育
イタシテ居リマスル場所ハ、第一ハ此下總ノ御料牧場、ツレカラ那須野ノ松方農場、ツレ
カラ福島ノ小岩井、是ハ岩崎家が持ツテ居リマス、ツレカラ農商務省デ所管シテ居リマス
ル月塞ノ牧場、ツレカラ西ノ方ヘ參リマシテ兵庫縣ノ明石ニゴザイマス、ツレカラ鹿兒島
ノ馬毛島ニゴザイマス、ツレカラ長崎ノ溫泉岳、ツレ等ガマア纏マツタ所デゴザイマシテ、其
他ハ極少數ノモノデ、或ハ十頭飼ツテ居ル者モアリマスシ、或ハ二十頭飼ツテ居ルト云フ
ヤウナモノガ方々ニ散在イタシテ居リマス、今其飼育シテ居リマス人ノ數ヲ申シマスト、是

悉ク千住製絨所へ送ッテ居ルト云フ大體ノ狀況デアリマス、ソレデ是マデ此緬羊ト云フモノハ日本ニハ不適當デアルト云フコトヲ言ヒ、又肉ナドノ消費モドウモ臭クテイカヌト云フ評モゴザイマシタガ、併シ其飼育ノ方ノ事ニ付キマシテハ、唯今申上ケマシタヤウナ牧場場デソレゾレ飼育シテ蕃殖シテ來ルヤウナ狀況デアリマス、又農商務省所管ノ牧場デモ數年來飼育シテ參リマシタル經驗ニ依リマスレバ、決シテ日本ガ緬羊ニ不適當ナルコトハナナクイヤウニ考ヘマス、ソレハ種類ノ選擇トカ或ハ又飼養管理ノ方法等ガ其宜シキヲ得マスマスレバ大體ハ適スルモノト云フ考ヲ持ッテ居リマス、併シドウセ之ヲ飼ハセマスニシテモ大キナノ牧場ヲ以テ飼ハセマスコトハ土地ノ方ノ關係カラ申シマシテモ、又經濟上ノ關係カラ申シテモ、ドウデアラウカト思フノデゴザイマス、決シテ之ヲ農家ノ副業ト致シマスレバ飼養ノ關係ハ農家が持ッテ居ル廢物ヲ利用シテ飼料ニ供スル、又ソレカラ肥料トシテ取ル所ノモノガ、肥料トシテハ外ノ家畜ヨリハ餘程水分ガ少ウゴザイマシテ、有效ナモノデゴザイマスハ

○男爵眞田幸世君 農商務省ノ御話ハ大體分リマシタガ、私ノ聞イデ居ル所デハ、緬羊デアリマスガ、日本デ之ヲ牧畜スルニハ日本ノ土地ハ笹ガ多イ、之ヲ食スルト羊ノ胃袋ガドウカナルト云フノデ日本デハ旨ク飼ヘナイ、又毛ハ纖維ガ短イ、短イ爲メニ羅紗ヲ織ル

ニ不經濟ダト云フヤウナコトヲ聞イテ居リマスガ、現在ハ種サヘ宜ケレバサウ云フ害ニモ逢ハヌ、牧畜ノ上ニモ差支ナシ、又毛ノ纖維モ濠洲アタリカラ這入ル所ノモノト同シヤウナモノカ日本テ出來ル御見込デアリマス。

○政府委員(道家齊君) 唯今ノ見込ニ依リマスレバハ差支ハナイ積リデアリマス、勿論毛ノ長イカ短イカ云フコトハ細羊ノ種類ニ依リマシテ、例ヘバ細羊ト云フヤウナモノハ毛ガ宜シイカラ、長クモアルシモ質モ宜シイ、又「サウスダウン」トカ「シロップシヤイア」トカ云フ種類モアリマスガ、「サウスダウン」ハ肉ハ宜イガ毛ガ惡ルイカ、種類ニ依リマシテ肉ヲ主トスル部類ト、毛ヲ主トスル部類ノ區別ガアリマスカラ、ソレハ其ノ種類ノ選擇宜シキヲ得ルノト……、或ハ又今日マデ出來テ居リマス雜種細羊ト云フノガ出來テ居リマヌ、細羊ト「シロップシヤイア」ト合スト云フト肉モ用井ラレモ惡ルクナイト云フノガ出來テ居リマス、今箇ノ御話モアリマシタガサウ云フコトガアリマスカモ知レマセヌガ從ガ特ニ惡ルイト云フコトモ聞イテ居リマセヌ。

○男爵藤井包總君 戰時ニ於テハ無論平時調教……多數ノ馬匹ヲ要スルコトハ言フヲ用井マセヌガ、戰馬ノ如キハ四頭六頭連テ使フ場合ニ最モ困ル、ソレ等ノ害ヲ防グ爲メニ平時何カ方法ヲ御政究ニナッテ居リマス。

○政府委員(淺川敏靖君) 戰時使フ爲メニ平時ニ於テ民間ノ馬匹ヲ何等カノ方法ヲ以テ調教スルコトガアルカナイカト云フ御質問デゴザイマス。

○男爵藤井包總君 サウデゴザイマス、調教ト云フ譯ニハ行キマスマイガ、何カソレニ準ジタ、害ヲ避ケル——マア調教デスナ。

○政府委員(淺川敏靖君) ソレハ特別ニ方法ヲ設ケテハゴザリマセヌ、ソレデ主トシテ戰時ニ於テ必要ナルコトハ馬ノ柔順ナルコトガ是迄ノ經驗テ極メテ必要ト思ヒマス、我國ノ馬ガ戰時ニ當ッテ一番害ヲナスノハ去勢法ガ實施サレテ居ナイカラ隣ノ馬ト嘴合フ、嘴合フ、人間ニ害ヲ及ボスト云フコトガ皆ソレカラ起ッテ來マス、去勢法ヲ實施シテ馬ノ性質ヲ穩カニ致セバ戰時ニ於テモ左迄調教ハ困難デナカラウト思ヒマス。

○男爵藤井包總君 去勢ヲスレバ其害ヲ除クコトガ出來ル、去勢法ノ外ニハ方法ハナイ譯デスカ。

○政府委員(淺川敏靖君) 唯今ノ所デハサウ考ヘテ居リマス。

○男爵眞田幸世君 藤井サシカラ御質問デシタガ、詰リ馬ノ血ヲ改良シテ極ク良イ所ノ血ガ交ッテ來レバ、從ッテ今ノヤウニ青島デ馬蹄傷ヲ受ケタリ、アパレルヤウナ場合ガ段段減ルト云フ譯ダウト思ヒマスガ、暴レルヤウナ馬モ段々減ルト云フ譯ダウト思ハレマス。

○政府委員(淺川敏靖君) 是ハ少シハ減ルカモ知レマセヌガ、去勢ヲ實施シナイ限りハ嘴合フトカ嘴合フトカ云フコトハ到底防グコトハ出來マイト考ヘマス、殊ニ血液ト云フモノハ……此癩性モ非常ニ強クアリマスカラ、ソレ等ノ害モ亦猛烈ナ場合ガアラウト考ヘマス、是ハ馬ノ性情デアリマスカラ、ドコマデモ柔順ヲ求メル以上ハ、去勢ヲ實施スル必要ガアラウト思ヒマス。

○男爵藤井包總君 去勢ヲ實施サレマシテカラ大分年ヲ經テ居リマスガ、今日ノ實況ハドウ云フ有様デスカ。

○政府委員(淺川敏靖君) 現在ノ軍馬ハ既ニ去勢ヲ施シテ居リマス、其結果ハ極メテ良イデアリマス、併ナガラ民間ノ馬ト云フモノハ、今日ハ實施シテアリマセヌ、僅ニ今日ハ獎勵法ヲ用井テ一頭去勢スレバ四圓ヲ與ヘルト云フヤウナコトデ民間ノ希望ニ任カシテ居ルヤウナ次第デアリマスカラ、一部分ノ去勢ハ行ハレテ居リマスガ、極メテ微々タルモノデアリマス。

○男爵藤井包總君 去勢ハ好ミマセヌカ。

○政府委員(淺川敏靖君) 人民ノ方デハ餘リ好マナイ、併シ九州方面デハ、大分去勢ニ慣レテ參リマシテ、去勢シタ馬ハ使ヒ易イト云フコトカラシテ、獎勵ヲ重ニ用井テ行ッテ居ル所ハ、熊本縣宮崎縣福岡縣阿蘇縣大分ヤッテ居リマス、併ナガラ自分ガ金ヲ出シテマデ去勢スルト云フヤウナ者ハ目下アリマセヌ。

○男爵藤井包總君 去勢シタモノト、去勢セヌモノトノ民間ニ於ケル割合ハドンナモノデスカ。

○政府委員(淺川敏靖君) 今日ノ所デハ詳シク申シマス、日露戰役ノ際民間カラ馬ヲ買フ時分ニ去勢シタ馬ハ若干高ク買ヒマシタ、其際民間ニ於テ之ニ對スル義務心ガ増加シタ點モアリマセウ、一時餘ホド去勢實施者ガ多クッタデアリマス、ソコデ馬政局ノ經費ノ獎勵金ノ中ニ十五萬圓ト云フ金ヲ去勢獎勵費トシテ充テテアリマシタ、其當時ノ考デハ此獎勵法ヲ用井レバ、強テ去勢法ヲ實施シナクテモ、是デ行クダラウト云フ考ヲ持ッテ居リマシタ、所ガ段々戰役カラ遠ザカッテ二年四年ト經過スルニ隨ッテ、ドウモ去勢希望者ガ少クナッテ來タ、其後ハ年々去勢スル馬ハ七八千頭ヨリ上ツタコトハアリマセヌ、ソレデアリマスカラ實際馬ノ數ハ五萬頭餘アリマス、五萬五千頭アル、其數ノ中デ僅ニ年々七八千頭ヨリ外行ハレナイト云フヤウニナッテ居リマスカラ、大部分ハ去勢シテ無イモノト考ヘル、ソレデ此十五萬圓ノ獎勵金ハ使ヒ切レナイ、ソレデ是ハ今ハ僅ニ四萬六千圓バカリニ減シマシタ、ソレサヘ使ヒ切ルコトハ殆ド稀デアリマス、故ニ到底是ハ望ガアリマセヌ、同時ニ今度青島時局ニ於テ怪我人ヲ拵ヘタヤウナコトモアリマシタカラ、本年ノ議會ニハ去勢法實施ノ爲ニ費用ヲ要求シテアリマス、大正五年カラ去勢法ヲ實施スルト云フ譯デアリマス。

○佐々田懋君 チョット伺ッテ置キマス、唯今皆サシノ御尋ニ依ッテ軍馬需要ノ馬ニ付イテ御説明ガゴザイマシタガ、其御説明ニ依ルト、去勢ヲ致シマスレバ馴情ニナッテ價格モ能ク御買上ゲニナル、サウシテ其十分ナル獎勵金……十分カ不十分カ分カリマセヌガ、兎モ角モ十五萬圓ノ獎勵金ヲ交付スルニモ拘ラズ、民間ガ去勢ヲシナイト云フコトハ、事實或ハ去勢シタ馬ハ短命デアルトカ、若クハ力ガ……荷物ヲ運ブニ力ガ足リナイトカ、農業ニ不適當デアルトカ、何カ理由ガアルデゴザイマセウカ、其邊ニ付イテ農商務ナリ陸軍ナリ御取調ニナッテ居ル事實ガアレバ伺ッテ置キタイ。

○政府委員(淺川敏靖君) 是ハ去勢法ノ法律ヲ作ル當時カラシテ段々ニ研究シタ次第デアリマス、ソレデ民間デ去勢ヲ嫌フト云フコトハ、重ニ力ガ弱クナルト云フ考デアリマス、併シ是ハ唯想像デアッテ前ニ我國ニ於テハ去勢シタ馬ヲ使ッテ經驗ガ無イデアリマスカラ、去勢ト云フコトハ文字カラシテ去勢ヲ去ルト云フコトデアリマスカラ、馬ノ力ガ無クナルト云フデアリマス、何レノ國デモ馬ヲ使フ國ニ於テ去勢シナイ國ハアリマセヌ、支那

ノ如キデハ昔カラ此去勢ガ行ハレテ居リマス、西洋各國デモ皆其通りデアリマス、唯我國ニ於テハ是マデサウ云ウ馬ヲ使ツタコトが無イ、馬ト云フモノハ嘴ンダリ蹴ツタリスルモノデアルト云フ考ヲ持ツテ使ツテ居リマス、ソレ故ニ馬ト云フモノハサウ云フ天性ノモノデアアル、是ガ馬ノ本能デアルト考ヘテ居ル、現ニ其不便ヲ凌ギツツ使ツテ居ル次第デアリマス、去勢ノ爲ニ馬ノ力ガ減ジナイト云フコトハ、軍馬ノ如キハ二十年來去勢シテ居リマス、ソレデ今日ノ馬ハ昔去勢シナイ時代ヨリ、最モ馬ノ性質モ違フテ居リマスケレドモ、遙ニ力ガ進シテ居リマス何等軍隊用ノ馬トシテ少シモ遺憾ナイ次第デアリマス、是ハ去勢スル方ガ第一利用ノ點ニ付テ便利デアルト云フ、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマス

○委員長(伯爵松平賴壽君) チョット皆サンニ御相談イタシマスガ、モウ御質問ハゴザイマセヌ

○男爵島津久賢君 少シ……此牛馬羊豚ハ現在外國産ノモノガ、ドノ位輸入シテ居リマスガ、若シ現在輸入シテ無イトスルナラバ、將來ノ御見込ハドウ云フモノデアリマスカ
○政府委員(道家齊君) 御答ヘ致シマスガ、牛デゴザイマスガ、牛ハ御承知ノ通り種類カラ申セバ、乳牛ト役牛トノ二ツニ分ケテ宜カラウト思ヒマス、乳牛ノ方ハ政府並ニ地方ノ公共團體或ハ民間デ年々随分入レマシタノデアリマス、是ハ勿論乳牛ト云フモノハ、殆ド我國ニハ無カッタト云ウテ宜シイデアリマス、随ツテ此乳ノ需要ニ應ジマスルニハ、ドウシテモ是ハ乳牛ハ外國カラ入レナケレバナラヌデアリマス、故ニ是ハチョット今、年々入レマシタ乳牛ハ目今ノ所デハ大體ヲ申上ゲマスレバ、モウ内地ハ随分蕃殖モシテ居リマス、種用ト致シマシタ乳牛ノ更進ヲ計リマス上カラ言ヒマスレバ、時々ニ入レルデアリマスケレドモ、モウ今日デハ内地デ大要ハ辨ズルデアリマス、ソレカラ此役肉牛デアリマス、肉用ニスルトカ、或ハ農耕用ニ供スルトカ云フヤウナモノハ、明治四十四年デゴザイマスルト、輸入額ガ是ハ乳牛、役肉牛トモ合セテゴザイマスガ二千五百五十二頭デゴザイマス、併シ是ハ昨今ニナリマシタハ朝鮮ヨリ輸入スルモノガ大部分殖エテ居リマス、先ヅ年々八千頭カラ或ハ一万頭ト見テ宜カラウト思ヒマス、是ハ役肉用ニ供セラレルモノデアリマス、是ハ朝鮮カラノ輸入ト云フモノハマア今後ト雖モ相當ニアルト思ヒマス、併ナガラ大體ハデス、日本ノ牛ハ總計ガ約百四十万頭居リマス、其中乳用牛ガ百二十三万頭、バカリデ、アトノモノガ役肉用ニ供セラレルモノデ、大體ハ内地ノモノヲ以テ是ノ蕃殖ヲ計ルト云フコトガ出來マスルシ、又是マデモ役肉用ハ獎勵ヲ致シテ居リマスケレドモ、今後充分ニ力ヲ盡サヌケレバナリマセヌハ役肉用デラウト思ヒマス、是ハ頭數ヲ充分ニ殖ヤシ、又ハ改良ヲスルト云フヤウナ方針ヲ有ツテ居ルデアリマス、ソレカラ細羊ハ先刻申上ゲマシタヤウニ是ハ内地ニ段々普及ヲ謀ルトシマスレバ飼畜用ニ供セマスルヤウナモノハ相當ニマダ入レナクチャナリマセヌガ、今年豫算ニ計上イタシマシタノハ先ヅ五箇年計畫デ一箇年ニ二百八頭、内ニ二百頭ト云フモノガ此デ、ソレカラ八頭ガ牡デゴザイマス、ソレヲ先ヅ五箇年間繼續シテゾット入レテ參ルトスレバ六年目ニ至リマシテ、約三千頭位出來ル積リデアリマス、先ヅ其位ノモノガ一方ニ出來テ參リマス、果シテ是ガ有益ナリトスレバ又民間ノ營業者モ入レテ參ルコトニナツテ、漸次普及スルデアラウ、斯ウ云フ考ヲ有ツテ居リマス、ソレカラ豚ノ方デアリマス、豚ノ方モ現ニ三十万頭居リマスノデ、段々は先刻申上ゲルヤウニ全國ニ普及シツ、アルノデアリマス、農家ト致シマシテ廢物ノ利用カラ致シマシテ且ツ

肉ノ需用ノ狀況カラ申シマシテモ、是ハモット殖エナケレバナラヌ、又殖ヤス積リテ居リマス、是モ飼畜ト致シマシテハ此内地ニ相當ニ出來テ居リマスカラ、内地ノ物ヲ使ツテ往ツテモ宜シイノデゴザイマスガ、是トモモ矢張り乳牛ト同ジヤウニ此血液ノ更進上、種ヲ多少改良シテ往クト云フ爲ニハ多少優良ナル物ヲ時々入レテ往カナケレバドウシテモ退却イタシマスカラ、サウ云フ必要ナル物ハ入レヌケレバナリマセヌケレドモ、大體ハ内地ノ物ヲ用井マス、斯ウ云フ考ヲシテ居リマス

○政府委員(淺川敏晴君) 馬ノ事ヲ……外國カラ入レマシタ所ノ馬ハ牡馬ニ於テ約千頭、牝馬ニ於テ約五千頭位ハ輸入サレテ居リマス、此牡馬ノ約千頭ト申シマスルノハ大正三年ニ亞米利加ヤ匈牙利カラ若干入レマシタガ、是ハ極ク少數デアリマス、總ツテ入レタノハ明治二十九年頃「アルゼリー」カラ入レタノガ可ナリ大分アリマス、其後ハ農商務省ニ於テ牧場、種馬所ヲ設置シテカラ必需的ニ毎年毎年輸入スルコトニナツテ其結果今日政府デ持ツテ居ル所ノ種馬トシテ用井ル所ノ物ガ現ニ八百二十四頭アル、牝馬トシテハ日露戰役間濠洲カラ入レマシタ物ガ約二千六百頭、ソレカラ旅順ニ於テ分捕シタ牝馬ガ約五百頭是ガ民間ニ配附サレテ蕃殖用ニ用井ラレテ居リマス、其外競馬俱樂部デ濠洲カラ年々若干、輸入シテ來タ物ガ是モ橫濱アタリデ随分古クカラ入レマシタ、此數モ可ナリアリマス、總計是マデニ輸入イタシマシタ物ハ約五千頭ニ上ボツテ居ルデラウト思ヒマス

○男爵島津久賢君 先ホド豚ノ御話ガアリマシタガ、時々ニ輸入スルト云フ御話ガアリマシタガ、國ハ何所デゴザイマスガ、重ニ豚ノ出マス國ハ外國ニ於テ……

○政府委員(道家齊君) 唯今マデ農商務省アタリデ入レテ居リマスノハ英吉利デゴザイマス

○男爵島津久賢君 英本國デゴザイマスガ

○政府委員(道家齊君) ハイ

○男爵島津久賢君 本國ハドナラノ方デ、「イングリランド」ノ方デスカ

○政府委員(道家齊君) サウデゴザイマス、今農商務省デ入レテ居リマスノハ「ヨークシャー」ニ「パークシャー」ノ二種類ヲ入レテ居リマス、ソレガ段々地方ニ廣マツテ往ツテ居ルデアリマス、素ヨリマダ民間カラ入レタノモゴザイマス、先ヅ種類トシテ日本デ飼畜ニ適當スル物ハ二種類カト思ヒマス

○男爵島津久賢君 分リマシタ

○委員長(伯爵松平賴壽君) モウ御質問ハゴザイマセヌカ

○男爵島津久賢君 チョット今ノ輸入ノ統計シタ物ハゴザイマセヌカ、今御話ニナリマシタ馬、其他牛羊豚ニ就キマシテ、最近ノ輸入ノ統計表ハゴザイマセヌカ

○政府委員(道家齊君) ソレハゴザイマス、調べテ差上ゲマス

○男爵眞田幸世君 馬ノ統計ガアッタラドウカ御示シテ願ヒマス

○委員長(伯爵松平賴壽君) モウ御質問ガゴザイマセヌケレバ、逐條ニ致シタイノデゴザイマスガ、モウ十一時チョット前デゴザイマスガ、如何デゴザイマセウカ、今日之ヲ逐條ニ審議ヲシマセウカ、或ハ日ヲ置キマシテ明日開キマシタラドウデゴザイマセウカ、其邊ノ御考ヲ伺ヒマス

○和田彦次郎君 私ハ逐條審議ヲ少シ御略シニナリマシテ、半分位ヅツ二十四五箇條ヅツ先ヅ一二度位ニ、今日直ニ御決議ニナリマシタナラバ如何デアリマセウカ

○男爵眞田幸世君 賛成

○委員長(伯爵松平賴壽君) 如何デゴザイマス、御異議ガゴザイマセヌケレバ是カラ引續イテ開キマスガ……

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵松平賴壽君) ツレナラ半分位……

○和田彦次郎君 マルデモ宜シウゴザイマスガ半分位……

○委員長(伯爵松平賴壽君) ツレナラ逐條審議ヲ致スコトニ致シマス、第一條カラ第六條マデニ付キマシテ御質問ヲ願ヒタウゴザイマス

○和田彦次郎君 原案ニ異議ゴザイマセヌ

○委員長(伯爵松平賴壽君) 皆サン原案ニ異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○佐々田懋君 私ハ固ヨリ原案ニ同意デアリマスガ、モウ少シ御進行ナサレテハ、元前議會ニ於テ殆ト滿場一致デ以テ可決シタ案デアッテ一字一句モ變ツタコトハナイヤウデアリマス、シテ見レバ私ハ全部ヲ以テ第二讀會ノ問題ニサレタイト云フ希望ヲ有ッテ居ル位デアリマスカラ、願クバモウ少シ御進行ヲ願ヒタイ

○委員長(伯爵松平賴壽君) 佐々田君ノ御意見ニ御異議ガゴザイマセヌケレバ第七條カラ二十五條マデ……

○和田彦次郎君 二十五條マデ異議ゴザイマセヌ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵松平賴壽君) 別段御異議ゴザイマセヌカ……、御異議ナイト認メマス、ツレナラバ以下全部ヲ掛ケマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○和田彦次郎君 原案ニ異議ハゴザイマセヌ

○委員長(伯爵松平賴壽君) モウ皆サン御異議ハゴザイマセカ……ツレナラバ御異議ハナイト認メマス、皆ニ付キマシテ別段御異議モナイヤウデアリマスカラ、如何デゴザイマス、讀會ヲ省略イタシテ可決ヲ致スコトニ致シテハ……

(「賛成」ト呼フ者多シ)

○委員長(伯爵松平賴壽君) ツレナラバ可決ト認メマス、委員會ハ是デ閉デマス
午前十一時五十三分散會

出席者左ノ如シ

委員長

伯爵松平 賴壽君

副委員長

和田彦次郎君

委員

子爵永井 尚敏君

子爵西大路吉光君

男爵藤井 包總君

男爵眞田 幸世君

男爵島津 久賢君

橋本圭三郎君

佐々田 懋君

政府委員

陸軍中將 淺川 敏靖君

農商務省農務局長 道家 齊君

農商務次官 上山滿之進君